

わたしの愛車自慢スペシャル!

次は本格的な
レースにチャレンジャー!
天性の素質は、
マツキーのお墨付きヨ



走り屋は細かいところでも神経を配う。TOMEIのベダルセットなんかもそのひとつ。ハツタリならここまでやらないもんね。

コテコテにフルチューンされたCA18DEはけっこう迷いらしい。ニスモのフラッチは、めっちゃめっちゃ重いんだけど、平気でつか?



サーキットをこよなく愛する
走り屋ギャル
古谷佳子ちゃん(28歳)
大阪府宝塚市
シルビアQ's(S13)



取材協力 トライアル



来シーズンからT1のロードスターレースに参戦することがほぼ決まり。ガンバレ!

負けず嫌いのわたしをあおらないでね
「ウチの走行会に来るコで速いコがおんねん。今度ウチからT1のロードスターレースに出したろかな思てんねんでえ」とマツキーも太鼓判を押すほどの走り屋ギャル、古谷佳子ちゃんだ。チューニングスベックを全部並べるスペースがあれば、彼女のクルマがどのくらい気合の入ったものかわかるんだけど、残念ながらスペースがないので、仕様をひとことというなら「これ以上チューンするならばキヤブにすると排気量アップす

☆TUNING DATA

- ・HKSピストン
- ・HKSコンカム(264度)
- ・JUN's軽量フライホイール
- ・KSロム
- ・TOMEIサスキット
- ・arcピロテンション
- ほかコテコテ



タイヤは当然セミレーシング。BS520 Sの(F)205/50-15(R)205/60-15を履く。フロントが異様に小さいのは50だからだよ。



セーフティ21の7点式ロールバーを付けて重くなった分をリヤシートを取っただけでフォロワーしているところがいじらしい。



「女のコがチューニングカーに乗っていると意味もなくあおってくるひとがいるけど、やめてほしい。街中だろうがおかまひなしにくるんやもん。だつてわたし負けず嫌いだから、振り切ろうとしてムキになってしまいうんやもん」という佳子ちゃんの性格は、やっぱり、レーシングドライバークラスと云えるのかも。もちろん負けん気だけでやっつけていけるほど甘い世界じゃないけど、可能性に挑戦してみるのはいいことだ。マツキーも応援してくれることだし、T1チャレンジカップ頑張つてね。

951 OP2